

次期ごみ処理施設整備・運営事業に係る発注支援業務委託に係る
二次審査基準表

審査項目	内容	主な評価基準	配点	合計配点
基本的事項	業務の実施方針	本市のごみ処理の現状及び課題をふまえた上で、業務遂行の基本的な考え方や実施方針が設定されているか。	5	20
	業務の実施工程	業務完了までのスケジュールが明確にされており、提案内容との整合がとれているか。	5	
	業務の実施体制	ハイブリッド方式に係る知識や経験を有しているか。	5	
業務遂行のための適切な体制(専門人員の配置及び役割分担)となっているか。		5		
企画提案	業務の実施内容	仕様書で定めた業務内容をすべて網羅した適切な提案であるか。また、提案内容は説得力があり実現性があるか。	10	45
	事業費の縮減	昨今の物価上昇等を踏まえた事業費の縮減に向けた提案がなされているか。	10	
	環境学習機能	次期ごみ処理施設が地域にもたらす多面的な価値の1つである環境学習機能について、本市の状況を踏まえた提案であるか。	10	
	循環型社会構築への寄与	資源循環の強化など、次期ごみ処理施設の整備・運営事業が循環型社会の構築に寄与するための機能について提案がなされているか。	10	
	業務の工夫等のアピール事項	本市にとって魅力的な独自提案が提案されているか。	5	
ヒアリング	適格性	業務に対する知見・技術力・積極性が認められるか。	10	15
		分かりやすい資料の作成及びプレゼンテーションができていないか。	5	
見積価格	適切性、経済性		20	20
合計				100

評価点の得点化方法

評価	評価の意味合い	得点化方法
A	当該評価項目において、大変優れている。	各項目配点×1.0
B	当該評価項目において、やや優れている。	各項目配点×0.8
C	当該評価項目において、一定の評価ができる。	各項目配点×0.6
D	当該評価項目において、あまり評価できない。	各項目配点×0.4
E	当該評価項目において、評価できない。	各項目配点×0.2

※見積価格の得点化方法

参加者の中の 最低見積金額	÷	見積金額	×	20	=	得点
------------------	---	------	---	----	---	----